

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成24年4月5日 (2012.4.5)

【公開番号】特開2010-282399(P2010-282399A)

【公開日】平成22年12月16日 (2010.12.16)

【年通号数】公開・登録公報2010-050

【出願番号】特願2009-134884(P2009-134884)

【国際特許分類】

G 0 6 F 1/06 (2006.01)

G 0 6 F 1/04 (2006.01)

H 0 3 K 5/00 (2006.01)

H 0 3 K 17/00 (2006.01)

H 0 3 K 21/00 (2006.01)

【 F I 】

G 0 6 F 1/04 3 1 0 A

G 0 6 F 1/04 3 0 1 C

H 0 3 K 5/00 X

H 0 3 K 17/00 F

H 0 3 K 21/00 J

【手続補正書】

【提出日】平成24年2月20日 (2012.2.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

基本クロックを分周して異なる分周比となる複数の分周クロックを生成する分周回路と

、
出力対象のクロックを示す値を有するクロック選択信号に応じて前記基本クロックと前記複数の分周クロックを含む複数のクロックのいずれかを 1 つを指定する出力選択信号を出力する出力選択信号生成回路と、

前記出力選択信号に応じて前記複数のクロックのいずれか 1 つを選択して出力する出力選択回路と、を有し、

前記分周回路は、前記複数の分周クロックのそれぞれに対応し、分周クロックの 1 周期の開始からの前記基本クロックのクロック数を示す複数の分周カウント値を出力し、

前記出力選択信号生成回路は、前記複数の分周カウント値のうち現選択クロックに対応した分周カウント値に基づき次選択クロックとして選択された分周クロックの周期の開始タイミングと前記現選択クロックに対応した分周クロックの周期の開始タイミングとが一致するタイミングで前記出力選択信号の値を前記クロック選択信号に対応した値に切り替えるクロック切替回路。